

よう

こう

陽 光

菊陽町立菊陽中部小学校
2021年（令和3年）



学校だより
4月15日
第23号
文責：佐賀

校訓
夢を持って歩み続ける



2021（令和3）年度のスタートです！！

147名の新入生を迎え、821名の児童、78名の教職員で新年度がスタートしました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、様々な教育活動が制限されました。今年度もコロナ禍での教育活動となりますが、保護者の皆様方と協力して子どもさんの健やかな成長のために、全力投球します。どうぞよろしくお願い致します。

合い言葉；『コロナ禍でもやる！ 一致団結！ チーム中部小！』
～感染リスクを抑え、みんなの知恵をしばり、創意工夫した教育活動を～

4月8日の始業式、今年度も動画配信で行いました。子どもたちに語ったことの一部を紹介します。

児童のみなさん、ひとつ上の学年への進級おめでとうございます。

みなさん一人一人が、自分の目標に向かって努力し、毎日の勉強や運動、様々な学校行事などを通して、一年後には、こんなことができるようになりました！こんなにたくましく、大きくなりました！と胸を張って言えるよう頑張りたいと思います。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、4月に学校が始まってすぐに休校になりました。6月に学校が再開してからも「新しい学校の生活様式」が求められ、以前と同じような学校行事ができなかったりして、残念な思いをさせたこともありました。今年度はどうか？今年は、みなさんが楽しみにしている行事や学習は工夫をしながら、なるべくやっていきたいと考えています。日本国内では、依然として、毎日のように感染者の報告があったり、お亡くなりになる方もおられます。この感染症は、まだまだ完全に治まる気配はありません。ですから、決して今後も気を緩めることはできません。学校では、この始業式のように、なるべく大勢が集まることを避けたり、教室の換気をしたり、消毒をしたりして、感染の予防を徹底します。みなさんは、手洗い・うがいをしっかりやって、マスクも着用してください。お願いしますよ。



↑ 始業式での講話

校長先生は、『命（心と体）を大切にす り思いやりあふれる学校』をめざしたいと思っています。この一年、中部小の誰ひとりたりとも、たった一つしかない命をおとすてはいけません。学校は、みなさんの大切な命をあずかっています。通学路や学校の遊具など安全か、これは私たちがしっかりと点検しておきます。ですから、みなさんにできること、それは、交通ルールや学校のきまりを守ることをお願いします。何のためにルールや決まりがあるのか・・・それは、みなさんの命を守るためなのです。『自分の命は自分で守る！』よろしく頼みますよ。

みなさんは、友達に優しくしていますか？自分の感情だけで、友達に嫌な言葉を浴びせたりしていませんか？校長先生は、中部小の全員が「学校は楽しい」と思えるような学校にしたいのです。「だいじょうぶ？がんばってるね。」など、温かい言葉がたくさん聞こえてくる「思いやりあふれる学校」を一緒につくっていきましょう。みなさんは、そんな学校を創る大切な大切な一人一人なんです。中部小には、みなさんを時にはきびしく、時にはやさしく、指導してくださる先生方がいます。担任の先生はもちろんですが、先生方全員でみなさんの成長のために力を合わせてがんばります！**「愛情込めて育てることを誓います！」**

最後に、皆さんは、進級した学年の「教科書」をもらいます。現在は、小学校から中学校の間は、教科書は無償（ただ）で国からみなさんへ贈られています。でも、以前は（そうですね、もう50年以上も前になりますが・・・）無償ではなかったのです。当時は、教科書代が払えず、学習する時に困ったり、学校に行きづらかったりする子どもが日本中にたくさんいました。そこで、義務教育なのに、教科書代を支払うのはおかしい、すべての子ども達にしっかり勉強して欲しいと子どもの親達が立ち上がり、全国的な「教科書無償を訴える」運動に広がりました。その運動の成果として、国を動かす、ついに教科書無償が実現したのです。教科書には、このような歴史があることを知っておいてください。そして、これまでの努力があつて、また、現在は国の大切な税金を使って、みなさんに教科書が配られていることを知っておいてください。ですから、教科書は大切に使ってください。

中部小学校の学校教育目標は、『夢をもち 光かがやく中部小っ子の育成』です。これからの一年間、みなさんが夢をもって、その実現のために努力し、さらさらと光かがやく姿をたくさん見たいと思います。